

調査研究活動実績

氏名 田中 徹

本年度（平成27年度）の政務調査費研究に関する主な活動の実施状況を報告いたします。

1. 経済の活性化について

「地産外商」を推進するにあたり、物流を強化する視点から、ANA西日本カーゴやFDA本社を訪問し、航空貨物の現状や今後の展望を聞き取り調査しました。ANAカーゴでは、那覇空港を基点にアジアの主要都市と結ぶ貨物輸送ネットワークに今後の可能性を強く感じ、FDA本社では、現状の聞き取り調査を行うとともに、航空貨物への新規参入について意見交換を行いました。

2. 教育の充実と子育て支援について

学校と地域の連携協働を図る視点から、山口県で開催された文部科学省主催フォーラムに参加し、「コミュニティ・スクール」事業について調査するとともに、県内自治体での取り組み状況について調査しました。

3. 南海トラフ地震対策について

東日本大震災からの教訓を学ぶ視点から、宮城県の沿岸部の復興状況を視察するとともに、前岩沼市長の井口経明氏より聞き取り調査を行いました。また、福島第一原発の事故により避難指示区域になっている福島県富岡町に現地踏査し、復興計画の聞き取り調査を行うとともに、事故の教訓から安全対策を進める伊方原発を現地踏査し、工事の進捗状況等について聞き取り調査を行いました。また、地震・津波を考える都道府県議会議員連盟の勉強会に参加するとともに、震災から5年を迎える宮城県南三陸町や気仙沼市を現地踏査しました。

4. インフラの充実と有効活用について

道路財源確保を求める都道府県議会議員の会の勉強会に参加するとともに、8の字ネットワークの早期実現や道路財源確保に向けて国土交通省や国会議員への要望活動を行いました。

5. 中山間対策の充実・強化について

持続可能な中山間地域を実現するため、集落活動センターの取り組みや地域での産業づくりについて調査を行いました。本山さくら市や集落活動センター汗見川、むらびと本舗、本川きじ生産組合、集落活動センター氷室の里などを現地踏査するとともに、取組状況について聞き取り調査を行いました。

6. その他の政務調査項目について

- ・ 地方創生に関する県内市町村の取り組み
- ・ 移住対策（CCRC構想など）
- ・ 観光振興（スポーツツーリズム、教育旅行など）
- ・ 農林水産業振興（次世代施設園芸、築地場外市場など）
- ・ 公共交通（四国新幹線の推進など）
- ・ 医療、福祉、介護（地域包括ケアシステム、人材確保など）
- ・ 地方行財政改革（総務省など）
- ・ 放課後児童対策（放課後子ども教室、放課後学習支援など）